

報道機関各位

令和6年10月8日
北九州市上下水道局

小学生が、苗植えた「じゅんかん育ちのさつまいも」を収穫！

- 北九州市上下水道局では、SDGsの推進に向け、下水道資源の肥料化を目指しています。その取り組みの一つとして、昨年度に引き続き、日明浄化センター内の畑で「じゅんかん育ちのさつまいも」の栽培に取り組んでいます。
- 「さつまいも」の栽培にあたり、令和6年5月、^{ひあかり}「日明小学校(小倉北区)」の生徒が、下水道の仕組み・役割、循環型社会について学ぶとともに、「さつまいも」の苗植えを行いました。
- この度、「日明小学校」の生徒が、苗植えた「じゅんかん育ちのさつまいも」を収穫します。

1 「じゅんかん育ちのさつまいも」収穫体験 取材可能

- (1)日 時 令和6年10月15日(火) 9時～11時40分
 (2)場 所 日明浄化センター(北九州市小倉北区西港町96-3)別紙
 (3)参加生徒 日明小学校4年生 約90人

※場内の安全管理のため取材を希望される方は10月11日(金)17時までにご連絡ください。



<令和6年5月「じゅんかん」学習の様子>



<令和6年5月 苗植えの様子>

「じゅんかん育ち」とは？

- ・下水再生水、下水汚泥からつくった肥料で育てた農作物(下水道発食材)の愛称。
- ・国土交通省では、下水道資源を農作物の栽培等に有効利用する取組を推進しており、安全で美味しい食材として全国各地で注目されています。

【問い合わせ先】

上下水道局下水道計画課 (担当:西田(課長)、松田(係長))
電話:093-582-2480



上下水道局のキャラクター
「スイッピー」

<日明浄化センター位置図> (北九州市小倉北区西港町96-3)

※場内の安全管理のため、取材を希望する方は事前にご連絡ください。



<参考>



<ビジターセンター前面のさつまいも畑>



<令和5年度収穫時の様子>